

# いわだより

2017年  
12月号



「天使の声」(ドイツキャロル)

しずかな のはらに

てんしの こえが

めさめよ めさめよ

うたえ うたえ みめぐみたたえよ

クリスマスが近づいてまいりました。子どもたちは十二月一日よりアドベントカレンダーを一つずつあけていくことをとても楽しみにしています。神の御子イエス・キリストの誕生をみんなで楽しく祝いましょう。

イタリアやドイツ・フランスを旅したことがあります。さすがキリスト教の国です。いたる所に天使の像があり、聖書の世界が再現されていて、とても感動したことを覚えています。イエス様のお母さまマリアさんに天使が受胎告知する場面や、羊飼いにたくさんの方の天のみ使いがキリストの誕生を知らせる場面が、聖書には敵かな雰囲気です。

神さまの子どもイエス・キリストが地上に生まれ、私たちに救ってくださったことは大きな喜びでもあります。

今年のはじめにイエス・キリストのお生まれになった場面を四、五歳児が演じます。セリフも心をこめて覚えていきます。「天使の声」のうたも歌いますので、ぜひ覚えていただければ、子どもたちもうれしいことと思います。

## 「ドナウの跳ね橋」(要約)

ドナウ川にかかっている跳ね橋を開閉させて、船を通す仕事していた人がいました。この人は息子と二人で橋げたのそばの小屋に住んでいたのですが、ある時その一人息子が反橋を動かす車輪に落ちてしまいました。船はまさに跳ね橋を上げないと船に乗っている人は全員死んでしまう。しかし、この父親は息子を犠牲にして船を通したというのです。

船の上では何も知らないみんなが手を振って、何事もなかったかのように通り過ぎていきました。

父親を神、息子をイエス・キリストと考える時、この話は私たちの心に迫ってきます。多くの命を救うために、独り子イエス・キリストを十字架刑で犠牲にした神の大きな痛みを深く思うクリスマスなのです。

12月	
1	金
2	土
3	日
4	月
5	火
6	水
7	木
8	金
9	土
10	日
11	月
12	火
13	水
14	木
15	金
16	土
17	日
18	月
19	火
20	水
21	木
22	金
23	土
24	日
25	月
26	火
27	水
28	木
29	金
30	土
31	日

## 十二月の聖句

「今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主なるメシアである。」

ルカによる福音書二章十一節

☆クリスマスとお祝いの会 十二月十六日(土)

乳児クリスマス会(〇、一、二歳児)

九時三十分～十時三十分

一部 礼拝 「クリスマスってなあに」(ペープサート)

二部 お祝いの会 〇、一歳児(クラスにて)

二歳児(会場にて)

幼児クリスマス会(三、四、五歳児)

十四時～十五時三十分

一部 礼拝

二部 お祝いの会

三才児 劇と歌「ひいらぎかざろう」

「うさぎのはらのクリスマス」

四、五歳児 「クリスマス物語」(ペーゼント)

お茶の会

三歳児(うさぎ室) 四、五歳児(会場にて)

※なお、四、五歳児は衣装を着ますので、ひよこ室におつれ下さい。

## ・クリスマス会について

クリスマス会は全員参加でお願いします。クラスの人たちとはじめて顔合わせをする親睦の時間となります。

万障お繰り合わせの上ご出席くださいますようにご案内申し上げます。

## ・クリスマス献金について

献金袋をお渡しいたしますので、玄関の箱の中におささげください。(ほんの小さな硬貨でいいのです。私たちの幸せを恵まれない子どもたちのためにおささげください)

## ☆年末年始休園日について

十二月二十九日(金)～一月三日(水)

新しい年をご家族揃って迎えられるようにとお祈りいたします。なお、一月四日(木)はお弁当の日となります。

十二月二十五日(月)～一月六日(土)まではお家の人がお休みの時はお休みしてください。